

会計局・令和7年度部局運営方針

公金の取扱いに関し、正確で効率的な会計事務の徹底や府民の利便性の向上等をめざし、次のテーマに重点的に取り組みます。

重点テーマ1：適正な会計事務の徹底

法令等に則った適正な会計事務が徹底されるよう、内部統制の実効性の向上に取り組みます。

〔主な取り組み〕

- 会計実地検査（総合検査・特別検査等）を通じた職員の意識（公金取扱いの重要性）の向上
- 指定金融機関等検査、指定公金事務取扱者検査による適正な公金取扱いの確保
- 研修（WEB活用等）・啓発の充実を通じた職員の会計事務能力のレベルアップのサポート
- 財務会計システムの円滑な運用・改善、更改に向けた検討

重点テーマ2：多様で効率的な公金収納・支出事務の推進

府民の利便性の向上等を図るため、多様な公金の収納（キャッシュレス決済等）について推進します。また、経費の削減を図るため、より効率的な公金の支出事務について検討します。

〔主な取り組み〕

- 手数料のクレジットカード・スマートフォン決済（QRコード）の円滑な運用・拡充の検討
- 納入通知書へのeL-QRコード印字によるキャッシュレス決済（R8.9月～）の推進
- 公共料金等支出事務の効率化の検討

重点テーマ3：新公会計制度に基づく財務諸表の作成と活用促進

「新公会計制度」に基づく財務諸表を作成し、府民に財務情報をわかりやすく提供します。また、職員による財務諸表の分析・活用の促進を図り、財務マネジメントの強化につなげます。

〔主な取り組み〕

- 正確な財務諸表の迅速な作成、分析・活用の促進
- わかりやすい財務情報による決算資料の補完
- 国の「統一的な基準」による財務書類等の作成